

中学校再編成に係る今後の取り組みについて



瀧澤 征幸 議員
(緑風会)

問

中学校の再編成まで残すところ15

カ月となったが、スクー
ルバス運行、停留場所ま
での道路整備、冬場の除
雪対策、学校の歴史・伝
統・郷土芸能の継承、学
区内における交流の促進
など、そろそろ再編成に
向けた指針やスケジュー
ル等を示すべき時期では
ないか。

答

現在、当委員会
が進めている中学
校再編成は、「児童生徒
の減少に伴い、生徒一人
ひとりの個性や能力を十
分に発揮することができ
る環境を創る」というこ
とが第一の目的である。

当市の中学校再編成計
画には、他市町村とは
違った特徴がある。それ
は、中学校の再編成その
もののみではなく、今後
の地域づくりにも繋げて
いくという視点で計画が
策定されていることであ
る。

まず一つ目に、再編成
後の学校施設と跡地の活
用については、方策の検
討を地域との協働で取組

んでいくことを明確に示
していることである。

二つ目に、中学校再
編成のみならず、保育
園・幼稚園の幼児期から
小中学校、高校まで本市
教育全体の総合的な環境
整備の方向性を素案とし
て「遠野市わらすっこ教
育環境整備ビジョン」を
示し、その中で小学校に
ついては地域の学校とし
て日常生活圏の中で地域
と深く関わりを持ち、地
域を大切に育む心・夢を
育てることを重視し、児
童の「知・徳・体」を育
っていく考えを示してい
る。

そして三つ目に、再編
成にあたって配慮すべき
事項として、地域との連
携を掲げ、地域の誇り、
ひいては遠野の誇りであ
る地域の文化や郷土芸能
が継承される仕組みづく
りを進めることとしてい
る。

来年1月中には、新設
中学校運営計画案作成
チームから中間報告案が
出される予定だが、その
内容や方向性を確認しな

がら、学校づくり協議会
においてもまた、直接そ
れに関係する地域や郷土
芸能団体も加わりなが
ら、具体的な郷土芸能伝
承や地域活動への参加な
ど、地域に関わる新しい
学校づくりについて、市
民協働で協議、検討する
こととしている。

今後は、市ホームページ、広報とおのや遠野テレビはもとより、町民や保護者にとつてより身近な地区センター広報や学校だよりなどの媒体を使つて、より積極的な情報提供にも努めて参る所存である。



中学校再編成に向けて前倒しで整備される遠野中学校